

平成30年5月14日

網走漁協 ホタテガイ採苗関連調査結果

網走東部地区水産技術普及指導所

**4号、6号でも130~180ミクロンを中心に
ラーバの出現数が増加しました。**

- 5月14日に4回目の浮遊幼生調査を実施しました。
- 276~959個/トンの幼生が出現していました。
- 能取岬と4号で260 μ 以上の大型ラーバが数個体出現していました。
- 水温の上昇に伴い、6号でもラーバの出現数が増加しました。
- 珪藻類は3地点とも、昨年と比較して多い傾向が続いています。

表1 ホタテ浮遊幼生出現数

調査月日	5月14日		
	能取岬	4号定置	6号定置
調査地点	能取岬	4号定置	6号定置
水深(m)	19	19	19
曳網水深(m)	18	18	18
殻長(μ m)	1トン当たり個体数		
120		6.3	3.1
130	18.9	163.6	34.6
140	69.2	314.5	176.1
150	100.7	182.4	188.7
160	69.2	169.9	94.4
170	6.3	94.4	50.3
180	6.3	12.6	22.0
190		6.3	9.4
200	0.8	0.8	3.1
210	0.8	1.6	
220		0.8	
230	1.6		
240	0.8	1.6	
250	1.6	2.4	
260		0.8	
270			
280		1.6	
290			
300	0.8		
310			
320			
330			
合計	276.8	959.3	581.9
その他二枚貝	182.4	1,220.4	116.4

表2 水温・塩分観測結果

水深(m)	能取岬		4号		6号	
	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)
0	7.63	33.13	8.05	32.54	7.93	32.29
5	7.42	33.19	7.38	32.69	6.91	32.63
10	7.35	33.20	6.71	32.75	6.00	32.82
15	7.07	33.29	5.69	32.93	5.71	32.90
底層			5.57	33.15	5.50	33.04
透明度(m)	5		6		10	